句

ことわざと慣用句

しょうがく5ねんせい ・ こくご ・ k5-57

体の 言葉の 慣用句（顔・目・耳）

やさしい ★☆☆ ・ 顔・目・耳の 慣用句

体の 動きを
思いうかべよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち

1

□に「顔」「目」「耳」の どれかを 書いて、慣用句を 完成させよう。

1 □が 広い（知り合いが 多い）

2 □が ない（とても 好きだ）

3 □が いたい（自分の 弱い 所を 言われて つらい）

4 □から 火が 出る（とても はずかしい）

5 □を 丸く する（とても おどろく）

6 □を うたがう（聞いた ことが 信じられない）

7 □を 立てる（その 人の 名よを 守る）

8 □に うかぶ（様子が はっきりと 思い出される）

9 □に たこが できる（同じ ことを 何度も 聞かされて うんざりする）



ヒント

（ ）の 意味を ヒントに、顔・目・耳の どれが 入るか 考えよう。同じ 言葉を 何回 使っても いいよ。

できたら はなまる

つぎまる プリント

ことわざと慣用句 ・ つぎは 「体の 言葉の 慣用句（手・足・口）」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）